

アセアン地域における持続可能な農業推進のための調査支援事業

【平成31年度予算概算決定額 12（-）百万円】

<対策のポイント>

アセアン地域において、SDGsの目標達成に向け、**農業生産性向上や持続可能な農業の推進に向けたデータ**を整備し、施策立案の基礎資料に用います。

<政策目標>

平成33年度までに、3か国で、SDGs指標の整備に必要な調査手法の開発及び調査を実施するための研修の実施、パイロット調査の実施、パイロット調査結果の評価・分析手法が確立されることを踏まえ、対象国で全国展開に向けた提言を作成する。

<事業の内容>

1. 地域ワークショップの開催

- 地域ワークショップを開催し、各国が抱えるSDGs指標の整備に当たり改善すべき課題を踏まえ、今後、アセアン各国が統一して実施する調査の整備方針を決定します。

2. 研修の実施

- パイロット調査実施に向け、調査の企画・設計に関する研修（各国農業統計担当者）、データ収集方法（調査員）についての研修を実施します。

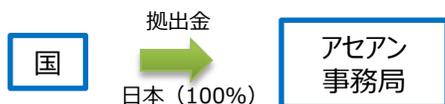
3. パイロット調査の実施

- 整備方針に基づき、SDGs指標の整備に必要な調査手法の開発及び開発された手法によるパイロット調査を実施し、調査結果の評価・分析を行います。

4. 国別ワークショップの開催

- パイロット調査で把握した課題を踏まえ、調査の全国展開に向けた提言を実施します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



現状は支援対象国(CLM)で算定方法未整備



【お問い合わせ先】

- (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)
- (2) 大臣官房統計企画管理官 (03-3502-8092)